

# ♡ようちえん たのし〜い♡



## たんぽぽ組

1年間、たくさんの経験をして大きく成長したたんぽぽ組の子どもたち。入園当初は

「ママー」と泣いていましたが、今では朝、登園すると自分でどんどん身支度を済ませて「いってきまーす！」をそれぞれが好きな場所に行って遊んでいます。

気の合う友だちができる、一緒に遊びたい！同じ事がしたい！という気持ちが増えてきました。「お人形をおんぶしたい」とおままごと用のおんぶヒモを使ってお気に入りのお人形をおんぶして歩いている子がいました。それを見て「私も！私も！」とおんぶに抱っこをするかわいいお母さんたちが部屋をウロウロ♪「ごはん作ろう！」とみんなで人形を抱えながらお料理を作り始めました。遊戯室ではブロックで何かを作っている男の子2人…いろいろな色や形のブロックがある中で2人で同じ色と形を選んでお揃いのブロックが完成！「行くぞー！」と戦いに出かけて行きました。

## ちゅうりっぷ組

先日、鏡を見ながら自分の似顔絵を描きました。

それを見てびっくり！春の頃はまるい環を描いて、後から意味づけをしていたのに、今では輪郭・顔のパーツ・髪の毛など、自分の特徴を捉えて一生懸命描いていたのです。画用紙いっぱいへのびのびと、そして、友達や先生と会話を楽しみながら描く姿を見て、1年の成長ってすごいなあと思いました。砂遊びや虫探して指先が器用に動くようになり、毎月のキッズアートで自由に表現する楽しさを知り、作品展で自分の作品を褒めてもらったことが自信になり、日々の生活の中で年上の子たちが廃材で工作をしているのを見て“やってみたい！”と真似をする……。すべてが繋がって子ども達の力になっていました。

この1年で遊びの中からたくさんのものを得て、たくましく成長したちゅうりっぷ組です！



## さくら組

楽しかったね！できるようになったよ！ランキング!!

### <楽しかったこと>

1位 プール…今年度も暑かった💦たくさん泳げて楽しかった

2位 作品展、発表会…さくら組が住んでみたい町をみんなで相談して作りました。大好きな積み木やレゴ遊びからお城作りに発展。合言葉は {ダンスパーティー！} みんなで楽しく踊りました。

3位 電車ゲーム…みんなで活動する楽しさ、うれしさを味わいました。

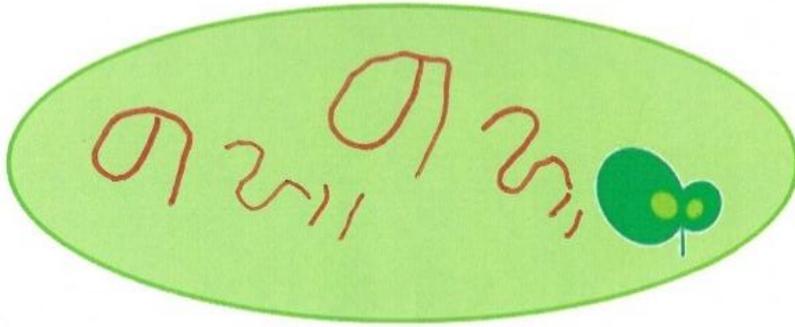
### <できるようになったこと>

1位 プールで泳げるようになったこと…顔つけが怖かったけどできるようになったり、たくさん泳げるようになりました。

2位 縄跳び…はじめはうまく跳べなかった縄跳びが、少しずつ跳べるようになりとってもうれしかった。大縄跳びにもチャレンジ中です。

<チャレンジ中> 跳び箱…ゆりさんにあこがれ、チャレンジ中です。あと少し！とがんばってます。

さくら組の1年を振り返り、子どもたちと一緒にたくさんの楽しいを経験しました。その都度、いろいろな表情が見られとてもうれしく、時には成長を感じました。活動・行事はもちろんですが、日々の生活からでもできるようになったな！行うスピードが早くなったな…と驚かされることが多い一年でした。



めぐみ幼稚園だより  
No.9 2026.3.24  
題字 みずき

年長ゆり組の子どもたち 16 名が 3 月 25 日卒園します。

年長組に進級した 4 月、「楽しい幼稚園バス」に乗って出発した 215 日の旅もまもなく終点を迎えます。3 学期始業式に残り 55 日とカウントしてからあっという間だったようにも感じます。毎年この時期の自分自身の振り返りで「幼稚園は楽しかったですか」と心の中で子どもたちに問いかけます。今年は「のびのびの日」が始まって 4 年が過ぎ、ゆり組の子どもたちの歩みそのものが「のびのびの日」であるため、特別な思いがあります。いろいろな場面で話し合いをたくさん進めるうちに、少しずつその変化が見られ始めました。自分のやりたいことを相手に伝えられる。相手のやりたいことも受け入れられて、どうしたらいいか考えられる。自分の得意不得意を理解し、認められる。相手の良いところを認めて、得意な子に仕事を任せられる。年長児とはいえまだ 6 歳。その小さな体に、いつの間にこんなにたくさんの事や気持ちが入ったのかと驚かされます。それらが運動会ごろから見られ、発表会でも大きな成果につながりました。普段はおしゃべりで、調子に乗りやすく注意を受ける子どもたちも、いざとなったらやれる強さが身についたように思います。今年の行事は子どもたちが考え、それに担任が応えながら進めてきました。言葉にすると簡単そうですが、先生たちの柔軟な発想や準備も相当です。幼稚園では一番上の組で、先生たちや小さいクラスの頼りにされ特別な存在です。発表会のカッコよさで、小さいクラスの子からはさらに憧れの存在になりました。「楽しい」は、子どもたちから周りの大人にも派生されていったように思います。「ずっとめぐみ幼稚園がいい！」と言ってくれた子どもの言葉に、「楽しかった」が伝わってきました。ゆり組の子どもたちにとって、幼稚園での思い出がこれからの人生の力になってくれたら嬉しいです。新しい門出に幸多かれと祈ります。

園長 羽鳥敦子



## はっぴょうかい



クラスごとに子どもたちの好きなこと・やりたいという声にこたえ進めてきました。怪獣になりきり元気いっぱいたんぼぼさん。鬼ごっこをしたり大好きな虫になりきったちゅうりっぷさん。友だちと協力して積み木の城を作ってダンスパーティーをしたさくらさん。会場全体を使って跳び箱、縄跳び、紙ヒコーキ飛ばしなどできるようになったことをそれぞれ行ったり、自分たちで考えて作った紙芝居を披露しパフォーマンス盛りだくさんのゆりさん。子どもたち・先生たちの「幼稚園って楽しい！」の気持ちがお家の方にも伝わった発表会でした。最後の「パブリカ」では会場の皆様からも一緒に盛り上げていただきました。ありがとうございました。